

ランドセルクラブG登録 冬休みのみの入所者募集

●対象校 市内の全小学校
●対象者 次の全てに当てはまる人
◇小学1～6年生

◇保護者または同居の人（同居別世帯を含む）が勤務などにより、午前8時～午後5時の間に4時間以上保育にあたることのできない日が月12日（日曜日を除く）以上ある。

※延長、土曜は別途入所要件があります。

●入所期間 12月22日（金）（終業式）～

1月9日（火）（日曜日、祝日、12月29日（金）～1月3日（水）を除く）

※入所期間を通しての入所に限る。

●保育時間

◇平日 通常 午前8時～午後5時

※12月22日（金）・1月9日（火）は、授業

終了後から開始

※延長は午後5時～7時

※延長保育は、通常保育の申込者のみ利用可

◇土曜 午前8時～午後5時

※土曜は、延長利用ができません。

●利用料（減免措置あり）

◇平日 月額4680円

◇延長 月額3820円

◇土曜 月額2000円

※入所期間を通しての日割計算

●申込方法 入所申込書（教育振興

課窓口及び各コミュニケーションセンターに配置、または市ホームページからダウンロード）に保護者の勤務証明書など必要書類を添えて提出

※本年度、4月1日以降にG登録の入所実績がある人は、専用申し込みフォームから申し込み可能



●申込期間 10月23日（月）～11月13日（月）

※申込期間を過ぎた場合は、冬休み初日からの入所ができません。

●申し込み先

◇教育振興課共育推進担当（市役所本館5階）

※土・日曜日、祝日は除く。

◇各地域行政センター（コミュニケーションセンター内）

●問い合わせ先

教育振興課共育推進担当
☎（580）19911

わたしと本

ブックトークボランティア「本のとびら」代表 荒谷裕子さん

『ぐりとぐらのかいすいよく』

なかがわりえこ／作 やまわきゆりこ／絵（福音館書店）

市では「市民読書活動推進計画」に基づき、全世代の読書活動を推進しています。市で活躍する人による本の紹介を通して、皆さんも特別な一冊を見つけてみませんか。



『ぐりとぐら』は今年で60周年！！

私の手元には子どものころ幼稚園で配布された「月刊こどものとも」が数冊残っています。文章の中から自分の名前の「ゆ・う・こ」を見つけて○で囲っている絵本もあり、小さなころから字に興味がある子どもだったようです。

その中で今回ご紹介するのは『ぐりとぐらのかいすいよく』。ぐりとぐらがうみぼうずに教えてもらった泳ぎ方、くらげ・およぎ、くじら・およぎ、イルカ・ジャンプは、近所のプールで真似をしていたことを今でもはっきりと覚えています。一番好きだったのは、ぐりとぐらがうすぐらい岩穴へ真珠を見つけに行く場面。岩穴に入っていくと「なみのくだけるおとがひびきます。ずっとおくに、あおじろいひかりがみえてきました。それは、みごとなおおつぶのしんじゅでした。」私の中では真珠は青白い光を放ってまぶしく輝



大利中学校での活動風景

いていますが実際にはそれほどまぶしくは描かれていません。想像力を足して絵本の絵を見ていたにちがひありません。

本を開くと、実際には行くことのできない美しい場所、こわいところ、不思議な世界をひとつ飛びで訪ねることが出来ます。また、子どもたちは絵本を読ん

でもらうことで、より深く非日常の世界を楽しみ、満足して戻ってくる事ができます。

「本のとびら」では小学校高学年から中学生を対象に、テーマに沿ったいろいろなジャンルの本を紹介するブックトークを行っています。これからも本の中にあるワクワク・ドキドキ・ハラハラな世界を楽しく伝えていきたいと思

市ホームページでは、他の本の紹介も見ることが出来ます。

●問い合わせ先

◇コミュニケーション文化芸術文化担当 ☎（580）19996
◇まどかぴあ図書館 ☎（586）4010

